

原風景の残る島 Iheya Island

広報

いへや

10

2018

No.317



伊平屋村

伊平屋島のsunset.

伊平屋村青年団協議会 旧盆工イサ一支部廻り





旧盆

青年が地域を
盛り上げる。

様々な世代が集い、
ゆんたく。

これからも
続いてほしい。

昔ながらの
素敵な光景。



平成 30 年度 第 8 回東大塾 in いへや 2018

8/2-10

現役東大生による夏期講習。

平成 30 年度第 8 回東大塾 in いへや 2018 が伊平屋小学校で行われた。この塾は伊平屋村教育委員会が主催し、チーム黒糖（伊平屋村役場農林水産課、JA など構成されたチームで、黒糖商品の売上の一部を教育支援として寄附している）の支援を受け、夏休みの自由な時間を活用して現役東大生による夏期講習を行う。小学 6 年生から中学 3 年生を対象に、島発ちを見据えた児童生徒の学習意欲や目的意識の向上と、学生講師とのふれ合いや交流を通して人間力を高める取り組みを行っている。今年は現役東大生 7 名が訪れ、事前テスト結果によって習熟度別に編成されたクラスで算数・数学を中心とした授業を行った。野甫中学校 3 年生の前田大輝君は「日本一の学力の東京大学の方々から授業を受けることはこの先、二度とないことだと思います。僕たちの事を一生懸命考えてくれた教育委員会の方々、一人一人に向き合い楽しく明るく様々な事を教えてくれた東大生の方々、また東大塾を支えてくれた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。」とお礼の言葉を述べた。東大生らも「9 日間勉強し続けるのは簡単なことではない。この頑張れたという事実も忘れないで今後の自分の糧にしてほしい。」と伝えた。



伊平屋村高齢者生活福祉センターとらず園そうめん流し

8/10

夏だ！そうめん流しだ！



そうめん流しの会がとらず園で行われた。とらず園の利用者らが参加した。昨年からはまり、今年 2 回目となるそうめん流し。「はい、流れたよー！」「取って、取ってー！」と元気な声が飛び交う中で、そうめん流しを楽しんだ。そうめんをなかなか上手く取れず、流れて行ってしまう場面もあったが、職員の方々もサポートしながら、周りから応援の声まで上がった。会場は終始笑い声に包まれ、大盛り上がりだった。

海外短期留学生帰国報告

8/27

海外での経験を報告。

第 25 回海外短期留学帰国報告が本村役場村長室で行われた。人材育成の一環として村教育委員会において選出された村内中学生 3 名がアメリカ・シアトル（期間：7 月 25 日～8 月 16 日）へ短期留学生として派遣された。無事に帰国した 3 名は、村長、教育長らに帰国報告を行うため、村長室を訪れた。仲川姫奈さんは「自分なりの表現で話すことが自信に繋がると学びました。これを機に新たな事にもチャレンジしていきたいと思います。」、上地希琳さんは「この留学を通して学んだことや体験した多くのことをこれからも繋げていけるように頑張ります。」、伊礼萌夏さんは「完璧じゃなくても伝えること、チャレンジしていくことが大切だということに気がきました。チャレンジを忘れず、自分にとって良い結果へ繋がられるように心掛けていきたいです。」と話した。





伊平屋村認知症総合支援事業

8/28

認知症初期集中支援チーム発足。



平成30年4月1日から「認知症初期集中支援チーム」の設置が義務付けられ、このほど村役場会議室において委嘱状交付式が行われた。このチームは支援対象者の早期診断及び早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とし、島外から認知症サポート医として宮里病院川崎俊彦院長（写真左から2番目）をはじめ、伊平屋診療所宮原直希先生、村役場住民課保健師、理学療法士、社会福祉士、村社会福祉協議会職員ら総勢11名で構成されている。チーム

員は、訪問支援対象者の認知症の包括的観察・評価に基づく初期集中支援を行うために訪問活動等を行い、チーム員会議においてサービスの利用状況等を評価し、必要性を判断の上、随時モニタリングを行う。支援チームの専門医（認知症サポート医）は、他のチーム員に対し、認知症に関して専門的見識から指導・助言等を行い、必要に応じてチーム員とともに訪問し、相談に応需することとなっている。

伊平屋村特産品フェア 海洋博公園内ハイサイプラザ

9/1-2

伊平屋の特産品アピール！

2日間限定の伊平屋村特産品フェアが海洋博公園内ハイサイプラザで行われた。伊平屋村漁業協同組合、JA伊平屋支店、海やから千増、野甫の塩、伊平屋酒造所、ゆいみ、パパイヤ玉城で作っている伊平屋村の特産品を販売した。村役場総合推進室の職員らも応援に駆けつけ、伊平屋産の米、酒、とうがらし、塩などたくさんの特産品をPRした。フェアを訪れたお客さんは「おもちゃ塩、お酒など伊平屋産の色んなお土産がたくさん買えて良かった。」と話した。伊平屋産の特産品は道の駅許田、羽地の駅、リカリカワルミ～橋の駅～でも購入できる。（随時、すべての商品が置いているわけではありませんのでご了承ください。）



伊平屋島起業家人材育成事業協力企業訪問

9/3

伊平屋産黒糖を使った商品開発。



今年度の伊平屋島起業家人材育成事業にご協力頂く黒糖本舗垣乃花さんが村役場村長室を訪れた。この事業は中学生が島の資源（特産品）を活用した商品を開発する事業で①島の産業等を活性化させる人材育成②新たな地域で生活していく為の能力向上、将来設計する力の向上を目標としている。今年度は中学1年生が黒糖を用いた商品を開発中で、商品生産を黒糖本舗垣乃花さん、販売をコープさんにご協力頂く事になっている。



村議会議員当選証書交付式

9/11

次期伊平屋村議会議員の皆さんです！

村議会議員当選証書交付式が伊平屋村役場で行われた。伊平屋村議会議員選挙において当選されたみなさんへ金城信康選挙管理委員長から当選証書が付与された。任期は2018年9月28日～2022年9月27日までの4年間。



名嘉正明 議員(6期目)



名嘉律夫 議員(5期目)



金城信光 議員(4期目)



嘉納貞夫 議員(3期目)



野甫英芳 議員(2期目)



新垣雅士 議員(2期目)



小嶋勝喜 議員(新人)



上地義則 議員(新人)

伊平屋小学校新校舎落成記念事業募金趣意書

昭和56年に建築され、以来36年間伊平屋村の子供達の成長に貢献してきた旧校舎は、スラブコンクリート片の剥離落下等の老朽化が激しかったことから、平成29年3月に新校舎建設に着手しました。このほど新校舎が完成し、去った7月8日校舎の完成記念式典並びに祝賀会を開催致しました。この記念すべき新校舎落成を慶祝し、世界に飛躍する人材を育成する礎として、本校の限りない発展を願い、学校、PTA、卒業生が一体となり「伊平屋小学校新校舎落成記念事業期成会」を結成し、その教育環境の尚一層の充実を図るため記念事業を執り行うこととなりました。つきましては、本校教育環境の尚一層の充実発展を図るため、記念事業の趣旨をご理解くださり、皆様のご厚志を賜りたく、お願い申し上げます。

1. 募金団体の名称：伊平屋小学校新校舎落成記念事業期成会
2. 募金目標金額：300万円
3. 事業内容：(1)記念事業、(2)新校舎モニュメント設置、(3)学校車(軽トラック)、(4)製氷機の設置、(5)学校環境整備に資する事業
4. 寄附金：個人：一口1,000円からお願い致します。法人：特に定めておりません。
5. 払込方法：(1)直接払込・・・期成会事務局(伊平屋小学校)で受け付けております。
(2)口座振込・・・① JAおきなわ伊平屋支店 普通口座 0013905
口座名義 伊平屋小学校新校舎落成記念事業期成会
② ゆうちょ銀行 記号 17000 番号 21606951
口座名義 伊平屋小学校新校舎落成記念事業期成会

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さいますようお願い申し上げます。

ATMで振り込む際には氏名の後に電話番号を記入して下さい。

【問合せ先】 伊平屋小学校新校舎落成記念事業期成会(伊平屋小学校内)

・会長：伊差川 誠 ・PTA会長：東恩納 厚 ・校長：金城 正武

TEL：46-2001(役場総務課) TEL：46-2002(役場農林水産課) TEL：46-2009

事務局：教頭 垣花智昭 TEL(0980)46-2009 FAX(0980)46-2665



「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」 に基づく認定を取得しましょう！

職業生活において、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現するため、国、地方公共団体、民間事業主（一般事業主）それぞれの女性の活躍推進に関する責務等を定めた「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）が、平成28年4月1日から全面施行されています。

●常時雇用する労働者数が301人以上の事業主に対しては、

①自社の女性の活躍に関する状況把握、課題分析、②状況把握、課題分析を踏まえ、(a)計画期間、(b)数値目標、(c)取組内容、(d)取組の実施期間を盛り込んだ行動計画の策定、策定・変更した行動計画の非正規社員を含めた全ての労働者への周知及び外部の公表、③行動計画を策定した旨の労働局への届出、④女性の活躍に関する情報公表が義務づけられています。

●300人以下の事業主については、上記①～④が努力義務とされています。

行動計画を策定し届出を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な事業主は、申請により、厚生労働大臣の認定（基準適合一般事業主）を受けることができます。

事業主の皆様、認定の取得を目指して女性活躍推進に取り組みましょう！

認定を受けた事業主は、厚生労働大臣が定める認定マークを商品や広告などに付すことができ、女性活躍推進事業主であることをPRすることができます。優秀な人材の確保や企業イメージの向上等につながることが期待できます。



女性活躍推進法認定マーク
「えるぼし」

女性活躍推進法、事業主行動計画の策定等 に関するお問い合わせは

沖縄労働局雇用環境・均等室 へ TEL 098-868-4380

〒900-0006 那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎1号館3階
厚生労働省ホームページ（女性活躍推進法特集ページ）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

11 月出張車検の予約が始まります！



車検予約日：10 月 1 日（月）～10 月 18 日（木）

車検検査日：11 月 1 日（木）・2 日（金）

※有効期限 2 カ月前から車検が受けられるようになりました。

次回の車検検査日は 2 月を予定しています。

【お問い合わせ】三社自動車 TEL:0980-46-2326

自動車点検整備を確実に実施！



自動車の使用者は、自動車の不具合による交通事故や公害の防止を図る観点から、自動車の適切な保守管理及び点検・整備（日常点検・定期点検等）を実施することが義務となっています。

内閣府沖縄総合事務局では、自動車の使用者に自動車の点検・整備を確実に実施して頂くため、本年も 9 月と 10 月の 2 ヶ月間を自動車点検整備推進強化月間と定め、関係機関及び団体の協力のもと「自動車点検整備推進運動」を実施します。

「人と車と環境の調和がとれた車社会」を形成するためには、自動車の使用者一人一人が自己の責任において、日頃から自動車の保守管理を確実に実施する事が大切です。自動車使用者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

【お問い合わせ】内閣府沖縄総合事務局運輸部車両安全課

担当：中村、佐和田

TEL：098-866-1837 FAX：098-860-2369

行政相談員がご相談に応じます。

日時：10 月 16 日（火）14：00～16：00

場所：伊平屋村離島振興総合センター和室

内容：医療保険・年金・老人保健・福祉・雇用保険・交通安全・恩給・公害・戸籍・道路・環境衛生・登記など

※相談は無料・秘密厳守です。

行政相談員は前里源徳さんです。

【お問い合わせ】

TEL:0980-46-2245（自宅）



前里源徳さん

危険物取扱者試験

◎試験 日：12 月 2 日（日）

◎試験の種類：甲種、乙種（第 1 類～第 6 類）、丙種

◎試験会場：那覇工業高校、琉球大学、北部農林高校、宮古工業高校、八重山農林高校、久米島高校

◎願書受付期間：10 月 18 日（木）～10 月 25 日（木）

◎願書配布先：各消防本部予防課、県宮古事務所総務課、県八重山事務所総務課、消防試験研究センター

※電子申請できます。ホームページをご覧ください。

ホームページ：http://www.shoubo-shiken.or.jp

【お問い合わせ】（一財）消防試験研究センター沖縄県支部

〒900-0029 那覇市旭町 116-37 自治会館 6 階

TEL:098-941-5201

離島フェア 2018（30 周年特別企画 島じま婚活パーティー）参加者募集について

1. 開催期日：平成 30 年 11 月 24 日（土）19 時～22 時

2. 開催場所：ダブルツリー by ヒルトン那覇（那覇市東町）「リバーサイドカフェ」

3. 参加資格：男性：28 歳～45 歳位（沖縄県内の離島に住む独身者・本島に住む離島出身の独身者）

＊各市町村から 1 名以上の参加をお願いします。

女性：28 歳～45 歳位（本島・離島にお住まいの県内外出身の独身者）

4. 参加人数：男女各 20 名 計 40 名（予定）

5. 参加費用：男性 5,500 円 女性 4,000 円（飲食代込み）

6. 申込方法：参加者が直接申し込み

7. 提出期限：平成 30 年 11 月 2 日（金）

8. 提出先：NPO 法人沖縄県出会い結婚支援センター 婚活もーる



申込み方法

電話・FAX・メール いずれかの方法でお申し込みくださいませ。

TEL

098-870-2621

お問い合わせ時間

(10:00～19:00)

FAX

098-870-2622

mail

itopro@mall-ito.org

詳細については、HPをご覧ください。



お問い合わせ・お申込み／NPO 法人沖縄県出会い結婚支援センター 婚活もーる 〒901-2223 宜野湾市大山 6-10-1 2F

いいな運天港いちゃり場まつり開催!!!

第6回 いいな運天港 いちゃり場まつり

とき：平成30年11月3日（土）今年もやります
ところ：運天港緑地公園 **フェリー遊覧**
じかん：11：00～20：00 **2 回実施!!**



フェリーいへやⅢ
の羽地内海遊覧時間
は16:00～17:20です。
※上記に伴い 11/3（土）
運天港発15:00 便は
欠航します。



寄附・寄贈

城間勝美さんより伊平屋村へ寄附金



8月28日、伊平屋村田名出身の城間勝美さんより伊平屋村への寄附金が諸見志津子さん（姪）より伊礼幸雄村長に手渡されました。城間勝美さんありがとうございました。

【お問い合わせ】

いいな運天港いちゃり場まつり実行委員会

TEL:0980-56-2107

伊平屋村役場総合推進室

TEL:0980-46-2800

沖縄県最低賃金は『762円』!

Check!

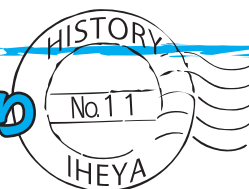
沖縄県最低賃金は、平成30年10月3日から『762円』となります。

沖縄県内で働くすべての労働者及び使用者に適用されます。
使用者も 労働者も「チェックしなくちゃ 最低賃金！」

【お問い合わせ】

沖縄労働局労働基準部賃金室 TEL:098-868-3421

歴史民俗資料館だより



変わりゆく行事の姿

旧暦7月15日のお盆から伊平屋村は行事の目白押しになります。ウンジャミ、シヌグ。3週間ほど後にシワゲーシ、願入り、イリファー、豊年祭と続きます。近年、これらの行事が大学や一般の研究者に注目されています。資料館で記録した2011年（平成23年）のウンジャミの写真と今年記録した写真を比較すると、見学者の数が増えていることがわかります。年中行事はその時代にあわせて変化していくものです。ウンジャミについても現在のような姿が以前から続いていたのではなく、他の行事と結びついたり、行事の行程の一つが省略されたりなどの小さな変化が積み重なってできたものと考えられています。

このような変化の背景にはシマの社会環境変化の影響があると思われます。現在でも伊平屋村で起きている人口減少、観光化などは年中行事の継続や運営に無関係ではありません。ウンジャミをはじめとした年中行事をどのような性格の行事として受け継いでいくのか？がこれからの課題だと思われます。



2011年



2018年

伊平屋島の 伝統行事



ウンジャミ

伝統行事「ウンジャミ」が旧暦7月17日の8月27日に田名で行われた。午前10時、神主の国吉真安さん、白装束に身を包んだハンズナー（神女）、田名の仲里恵一区長らが田名神社に集まり、祈願。その後、海神たちが布で囲われた舟形に入り、ハンズナー達が船の周囲に立ち、「メーヌカー、メーヌカー」の掛け声と共にオー（ダンチク）の葉で舟漕ぎのしぐさをし、フナウクイの儀式が行われた。儀式後は、マジキナのハント、アカシ浜でそれぞれ祈願し、アカシの海岸の岩の上で一斉にオーを海へ投げ入れ、喜界島の方角に向かって拝み、「だんじゅ嘉利吉（かりゆし）」を謡った。午後には、再び神職がアシアデに集まり、「テルコグチ」を謡い、豊年万作を祈願した。

ウンジャミの始まり

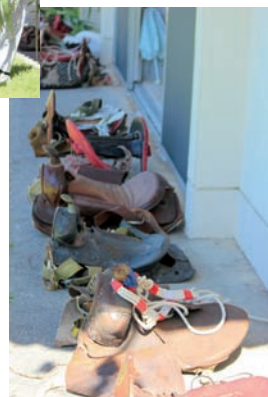
昔、喜界島のノロが、首里に行く途中台風で伊平屋に避難した際、島のノロと知り合いになり、そして17日に島を祭つ時見送った時の祭りである。

（田名字史より）

シヌグ・ウンジャミ

本村で行事の通用語に、シヌグ、ウンジャミと連呼していたが、実は反対語で、ウンジャミは十六日の恒例日で、シヌグ、その翌日から日を選んで行っているが、我喜屋部落では現在十七日に決まっている。古い文献によると、ウンジャミは海神と、山の神を、豊漁と、狼を祈る行事であるとして、ウンジャミの日、海神を御迎えして海幸を祈願する祭日である。海神は、ニライ神、龍宮の神などと呼ばれ、神の宮殿は、海底にあると想定され、海浜に浅瀬によつてつながる。丘か、海中に突出した平らな岬に、ナンガモ、サガマ、カンジャシーなどと呼ばれているところは、海神の上陸する場所であり、また遙拝の場所でもあるという。祭礼の儀式はナンガモから御迎えして、神アサギで、神遊びすなわち、オモロを唄い一つ踊をなし、魚取りの動作をする。それがすむと、船漕ぎの真似をして終り、それからナンガモまで海神を送る。そのときに山の神の御苞（つと）と称える猪を砂の中に埋めたり、儀式に用いた。冠を海に流すと伝えているが、本村でも同様な行事である。

（伊平屋村史より）





もろみらいと
諸見來叶くん



たからほるま
高良栄希くん



みやはらいつき
宮原 樹くん



せらがき
瀬良垣ゆあちゃん



くによしたから
國吉峻礼くん



なかちしょうき
仲地 生喜くん



よなみねゆうね
與那嶺結音ちゃん



がぶとわ
我部永和くん



にしめかんた
西銘菜汰くん



かわかみそうた
川上蒼汰くん

ゆんたくいへやごはん



居酒屋 ふる里

大阪で和食を習った店主の西江道宏さんは割烹料理店、寿司屋を経験。故郷である伊平屋に帰って来て今のお店を開き、その名も『ふる里』と名付けた。平成5年7月にオープン。今年7月に25周年を迎えた。サンマ、揚げ出し豆腐、井ものなどメニューも豊富。魚のマース（塩）煮、刺身、汁の『ふる里定食』は観光客に人気。アットホームな雰囲気のお店。カウンターに座って会話をしながら食事するのもよし。



「一度、お店に来てみてください。」
と店主の西江道宏さん。



伊平屋村字我喜屋 2135-46

☎ 0980-46-2041

🕒 18:00 ~ 24:00

定休日：木曜日

伊平屋村の行事予定表 schedule

10月 October		
2日	火	ミニデイ（我喜屋）
3日	水	子どもインフルエンザ予防接種（1回目） ミニデイ（島尻）
4日	木	高齢者インフルエンザ予防接種
5日	金	高齢者インフルエンザ予防接種
6日	土	第25回支部対抗球技大会（ソフトボール）
8日	月	体育の日
10日	水	乳幼児健診
11日	木	ミニデイ（田名） 村P 童話・お話大会
12日	金	ミニデイ（前泊）
13日	土	保育所運動会
15日	月	カジマヤー
16日	火	ミニデイ（我喜屋）
17日	水	ミニデイ（島尻） 伝統文化学習の日 弁当の日
19日	金	ムーンライトマラソン前夜祭
20日	土	第24回ムーンライトマラソン
22日	月	ミニデイ（野甫）
25日	木	ミニデイ（田名）
26日	金	ミニデイ（前泊） 親子ふれあい地域療育等支援事業
28日	日	第40回村体協陸上競技大会
31日	水	国保税納期限（第3期分） 村・県民税納期限（第3期分）

11月 November		
2日	金	子どもインフルエンザ予防接種（2回目）
3日	土	文化の日 いいな運天港いちやり場まつり
6日	火	ミニデイ（我喜屋） 保育所内科検診
7日	水	ミニデイ（島尻）
8日	木	ミニデイ（田名） 保育所歯科検診
9日	金	ミニデイ（前泊） PM：こころの健康相談
10日	土	AM：こころの健康相談
12日	月	ミニデイ（野甫）
14日	水	伝統文化学習の日 弁当の日
15日	木	ふれあう心やんばるの集い運動会（名護市）
16日	金	離島フェア（～18日）
20日	火	ミニデイ（我喜屋）
21日	水	ミニデイ（島尻）
22日	木	ミニデイ（田名）
23日	金	勤労感謝の日
26日	月	ミニデイ（野甫）
30日	金	ミニデイ（前泊）

伊平屋村人口動態（平成30年8月末現在）

総人口 1,253(-3) / 男 679(-1) / 女 574(-2) / 世帯数 590(±0)

表紙写真：米崎の海岸

伊平屋村 HP へ
ジャンプできます

